

平成28年4月26日

地域みんなでまちづくり会議活動報告書

地域みんなでまちづくり会議の内容について次のとおり報告します。

地区名	第一小学校通学区域	報告者氏名	加藤 秀郎
開催日時	平成28年4月25日（月） 午後7時05分から8時17分まで		
会場	中部地区会館401大集会室		
参加者	市長の出席（有・ <input type="checkbox"/>) 市民16名、地域担当職員2名 合計18名（うち男性14名 女性4名） 事務局1名		
（議題等）			
① 第一小学校通学区域の検討課題について(班ごとにKJ法のステップ3から行う)			
② その他			
(1) 次回の検討事項について			
(2) 次回の開催日について			
（会議の内容）			
事務局より会員の異動等が報告された。			
① 前回に引き続き、各班に分かれ課題の検討を行い、班ごとにまとめを発表した。			
・ 【3班】地域の連携が少ない、または、出来ていないことが問題なのではないか。地域での連携を進めるためには、特に今、熊本地震が起きていることを考えてみると「防災」、「災害に備える街づくり」が重要であるとの意見で取りまとめた。			
・ 【2班】防災倉庫があることを知らないなど、自治会、防犯等の団体での情報が共有されないことが問題ではないか。情報を共有する手段や、どのような組織がどうすれば機能するかを考えていくこと、「情報の共有」が大切であるとの意見をとりまとめた。			
・ 【1班】交流、コミュニケーションの場、たとえば、行事的な茶話会、スポーツを通じたつながりなどが必要ではないか。地震などの訓練で学校を利用し、体験宿泊などを機会に交流があれば防災にもつながる。「コミュニケーション」が大切である。			
・ 各班の発表を受け、委員からの意見交換が行われた。 各班とも、切り口などが違うが、方向性的には同じであると感じた。			
② (1) 各班の発表内容を受け、検討課題をまとめていくこととした。			
(2) 平成28年7月4日（月）			
			以上

